

平成 27 年度第 2 回航空隊員研修会（福岡会場）を開催

平成 27 年 11 月 16 日(月)～平成 27 年 11 月 17 日(火)の二日間に亘り、福岡市において、平成 27 年度第 2 回航空隊員研修会を開催いたしました。

研修会の概要は以下のとおりで、全国からお集まり頂いた航空隊員相互の活発な意見交換ができました。

【1日目】：11月16日（月）

14：30～挨拶 福岡県総務部防災危機管理局
消防防災指導課課長補佐 永利 修一様

14：40～事例発表 「福岡市消防航空隊の概要と活動について」
福岡市消防航空隊長 安藤 秀紀様

15：45～講演 「陸上自衛隊の災害対応の概要について」
陸上自衛隊福岡駐屯地第4師団司令部第3部
防衛班長 3等陸佐 矢部 国会様
陸上自衛隊福岡駐屯地第4師団司令部第3部
航空班長 1等陸尉 山田 功樹様

17：20～意見交換会 挨拶 福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課長
鳥枝 浩彰様

【2日目】：11月17日（火）

9：00～事例発表 「北九州市消防航空隊の概要と活動について」
北九州市消防航空隊長 菊池 大介様

10：10～11：00 各グループに分かれての意見交換（自由テーマ等）

11：00～12：00 各グループごとのまとめ発表

12：00～質疑応答・意見交換等

12：10～閉会

《隊員研修会に参加して》 【アンケート結果より抜粋】

- ・今回は自衛隊という普段の業務では接しない方のお話を聞き、意見交換もできたことが一番の成果でした。今後も有事の際に活動を共にする関係機関の方々のお話しを伺える企画を期待しています。
- ・グループ討議はやはり他航空隊の生の意見が聞けてとてもよかった、思っても上司がいると話することができないような疑問点も聞くことができ、大変参考になりました。
- ・このような研修会が東日本・西日本や関東ブロック・関西ブロック等もう少し小規模的なものがあったとしても良いと思いました。
- ・先般の関東豪雨災害において受援の立場での問題点などを関係の方から聞くことが出来れば今後の災害時受援航空隊としてマニュアル等の修正が出来るのではと思います。
- ・組織は違えど目的は同じであり、改めて安全な運航とそれを実現するための努力そして絆が大切と痛感しました、今後もこのような機会を多く実施して頂きたい。
- ・福岡市、北九州市消防航空隊長の事例発表をはじめ、自衛隊の講演は非常に興味深く聞き入りました。グループ討議では各航空隊の問題点に対する解決方法があり、自隊に持ち帰りフィードバックしたい。
- ・他県の動向や救助方法とても参考になりました、自衛隊のしくみも良く分かりました。
- ・大規模災害発生時の各防災機関の飛行統制空域、連絡系統等の課題に係る具体策が求められる中、自衛隊の全般状況図の共有、「視覚化」について大変参考になりました。まずはできるところからやっていかなければと感じました。

等々、たくさんの御意見を頂きました、感謝申し上げます。

